



社会福祉法人恩賜財団

済生会今治病院

〒799-1592 愛媛県今治市喜田村7丁目1番6号
 【TEL】0898-47-2500 【FAX】0898-48-5096
<http://www.imabari.saiseikai.or.jp/>

応募連絡先

担当部署：臨床研修センター 担当者：秋山理恵子・日野志惟那
 ✉ resident@imabari.saiseikai.or.jp

カスタマイズ可能、自由な研修プログラム！

当院は、令和2年9月にNPO法人卒業臨床研修評価機構4年認定病院を更新しました。研修プログラムは、自由度が高く診療科の垣根が低いことが特徴です。やりたいことを自由にできる、そんな研修が行えます！研修医の数は多すぎず少なすぎず、居心地の良い雰囲気です。また、県内大学出身者だけでなく、県外大学出身者も多く、新しい発見があると思います。今治市には、サイクリング（何気なく世界的に有名なサイクリングルートが！）や島カフエ巡り、サッカーJ3のスタジアム観戦や釣りなど、休日にも楽しめるところがたくさんあります！まずは、病院見学に来てみてくださいね！皆さんとお会いできるのを心待ちにしております(^^)/

● 病院データ

病床数 191床	医師数(研修医含む) 57人	初期研修医数 9人	指導医数 29人	外来患者数(1日平均) 573人
入院患者数(1日平均) 177人	救急外来患者数(年間件数) 6,514人	救急車搬送患者数(年間件数) 1,458人	年間手術数 2,535件	病床稼働率 93%

- 【開設年】昭和14年
- 【開設者】社会福祉法人 恩賜財団 済生会
- 【院長】松野 剛
- 【標榜科】内科／消化器内科／循環器内科／小児科／外科／消化器外科
整形外科／形成外科／脳神経外科／心臓血管外科／泌尿器科／皮膚科
麻酔科／放射線科／リハビリテーション科／病理診断科
(院内標榜)リウマチ内科／脳神経内科／呼吸器内科／呼吸器外科
救急部／総合診療部



研修医集合写真



救急対応の様子

メッセージ

○院長



院長
松野 剛
(岡山大学卒)

済生会今治病院は全国済生会81病院の一つです。済生会は明治44年明治天皇の恵まれない人々に医療の手を差し伸べる、いわゆる済生物語を基に創設されました。当院は昭和14年に今治診療所として誕生して以来、今年で83年になる急性期病院です。医師初期臨床研修制度が始まった当時から管理型臨床研修病院として、東予で最も研修医を育ててきました。近年、毎年基幹型4～5名と愛媛大学との協力型1～2名の合計6名前後、皆さんの先輩が指導医の下日々研鑽を積んでいます。毎週木曜日は勉強会を行い、県下の済生会病院合同の勉強会や全国済生会の研修医との交流もあります。ぜひ当院の研修について話を聞きたい、病院見学に来てください。

○指導医・プログラム責任者



副院長・プログラム責任者
西崎 統
(愛媛大学卒)

当院での研修の第一目標は救急患者に的確な初期対応ができ、プライマリ・ケアを実践できることです。これまでの当院の研修医は救急患者の初期対応が出来る医師に育っており、病棟での急変患者に気管内挿管や心マを行い救命してくれたこともあります。診療科を越えた指導医からの手厚いサポートに加え、医療スタッフも研修を温かく見守ってくれます。ぜひ一度見学に来てください！そして今治の美味いご飯を食べにいきましょう！！

● プログラムの目的・特徴

目的

医師としての基本的態度を身につけ、さまざまな人格を持つ患者さまと接しても対応できるように人格形成に努める。実際には医療面接、患者診察、検査や処置の基本を中心に基礎的診療能力を修得し、将来専門性を獲得しても医師として必要なプライマリ・ケア、救急処置など実践できる総合診療医を第一の目標とし、次いで専門医取得の準備への基礎能力を培うこととする。

特徴

地域に密着し中規模病院の特殊性を活かし、患者・家族とのふれあいをともに、医療・福祉・予防医学を学習する。また、1次から2.5次救急まで地域の救急医療・急性期疾患からがん治療、および終末期医療まで広い範囲の診療を経験することができる。当院は今治医療圏の中核病院であり、基幹型病院として専門性を発揮できる豊富な症例を持ち、専門的な医療を提供している。また、救急患者は昼夜を問わず診療しており、初期研修に必要な多くの救急疾患を経験できプライマリ・ケアの修得にも最適な環境である。中規模病院であるため個々の研修医の要望に対応でき、家族的な雰囲気でも研修が行える。初期研修終了後も専門医取得可能な環境が整っており専門研修にも適している。上記のハード研修とともに、大学教官経験者も多くソフト研修にも応えられる。

● 研修スケジュール

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	内科		救急科		外科		内科	精神科	産婦人科	小児科		内科
2年次	地域医療											選択科

必修分野

内科	24週以上	地域医療	4週以上
救急	12週以上	精神科	4週以上
外科	4週以上	一般外来	4週以上
小児科	4週以上		
産婦人科	4週以上		

その他の分野及び選択研修など

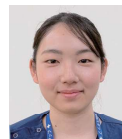
- * 1 内科 (24週) には循環器内科研修 (最長8週) を含む
- * 2 地域医療は「井門クリニック」・「西予市立野村病院」・「済生会今治第二病院」の中から選択し、4週間履修する。
- * 3 一般外来研修は、内科、外科、小児科、地域医療等で行う。

● 募集要項

- 【予定人数】6名
- 【応募締切】令和5年7月21日
- 【選考試験】令和5年8月3日・令和5年8月24日・令和5年9月5日
- 【応募書類】①履歴書(写真添付) ②卒業(見込み)証明書
③成績証明書 ④初期臨床研修申込書 ⑤小論文
- 【研修手当】1年次：約700万円/年 2年次：約700万円/年
- ※賞与・手当別
- 時間外手当：あり
- 宿日直手当：あり
- 通勤手当：あり
- 住宅手当：あり 上限50,000円
- 家族手当：あり

- 【学 会 等】旅費支給補助あり
- 【宿 舎】あり
- 【院内保育所】あり
- 【休 暇】年次有給休暇、四季休暇(3日間)、年末年始休暇
※年2回、1週間程度の連続休暇が取得できます
- 【保 険】健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険
医師賠償保険(個人加入：任意)など
- 【そ の 他】職員寮有り(月額2,400円：水道代、インターネット代込み)
賃貸を希望する場合は住居手当(上限50,000円)を支給

○研修医



1年次
石川 英里
(愛媛大学卒)

当院の魅力は、研修医が主体となって研修に取り組むことができる所です。例えば、週一回の救急日には初期対応を行ったり、病棟でもエコーや内視鏡、外来での初診患者の診察などもさせてもらえます。また、シミュレーター室が完備されているので、気管挿管やCVC穿刺挿入の練習も十分に行えます。指導医だけでなく、他の医療スタッフの方々も困ったときにアドバイスをいただけるので、とても研修しやすい環境だと思います。ぜひ興味のある方は一度見学に来てみてください！



エコーレクチャーの様子



採血実習の様子



OPE室研修の様子



来島海峡大橋